

すばやく胸押し 大切な人の命を守る！

女性も加わり「心肺蘇生と AED 講習」を実施

6月25日(土)、出合コミュニティスポーツセンター(体育館)で心肺蘇生法・AED講習会を開催しました。今回の参加者は女性6名を含めた18名で、もしもの時の救急救命講習だけに真剣そのものでした。

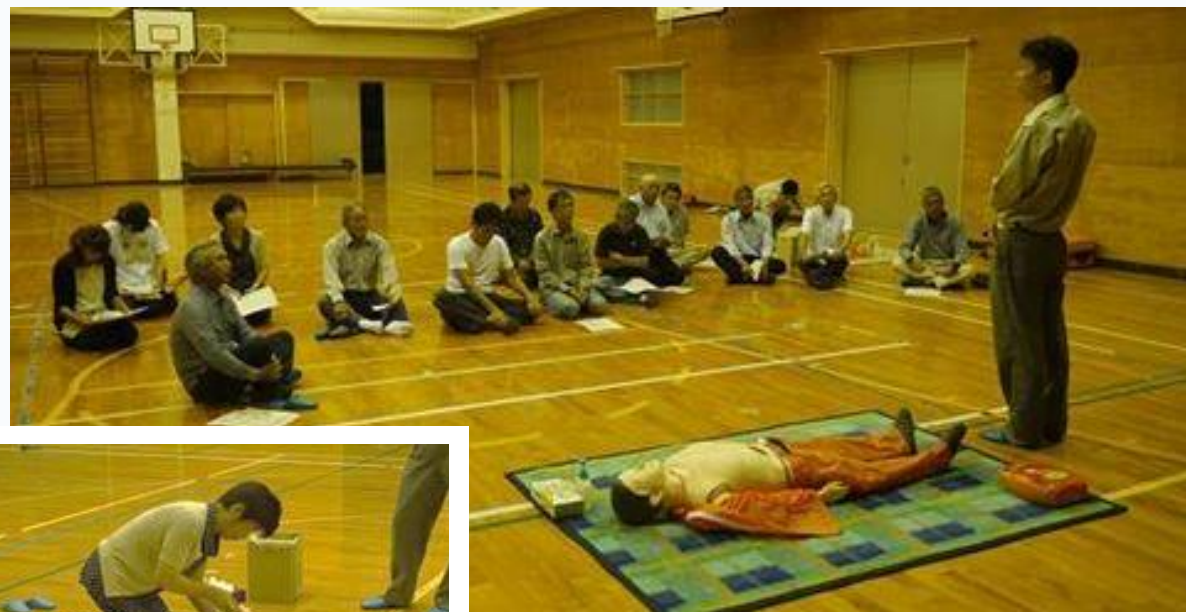
出合地域は救急車が到達するまで約15分から25分の位置にあります。

国、県の平均到達時間は8.3分。養父市の平均到達時間は10分。もしも身近な人が心筋梗塞になった場合、脳は3分経つとダメージを受けるといわれています。

出合地域では最低でも消防隊員が救急救命のため到達する間の約12分間に、心肺蘇生やAEDを行うことで大切な人の命が救える可能性が高まるというもの。

消防署員の適切でわかりやすい指導は好評であり、体験演習は大変有意義でした。

[担当:環境安全部会]



裏面もご覧ください

**史跡と風土を活かしたそうめん、かまぼこ加工場を訪ねて
播州赤穂・たつの方面親睦研修旅行**

[担当:自治振興部会]

7月2日(土)、校区民の皆さまの親睦研修旅行を実施、39名が参加しました。

今回は、「赤穂城跡、大石神社の史跡」を訪ねました。赤穂は、豊富な海水と年間300日の晴天の気候を活かした「塩づくりの産業化」で江戸時代から藩の経済や市民生活の安定が築かれた歴史をガイドから学びました。

たつの市のそうめん製造工場では、地元産麦を原材料に「そうめん加工」に向く気候風土を活かした産業化の歴史と現在の販売戦略について学びました。

また、「ヤマサかまぼこ」の加工販売所でも海の幸を加工、大量販売する商法を見学しました。

行き帰りの車中では交流が深まり楽しい親睦研修旅行となりました。

